

発生年	15	事故の型	墜落、転落	起因物	解体用機械
発生状況	林道災害復旧工事において、被災者がブレーカを運転して、土のうを積み上げた路肩の上を移動させていたところ、路肩が崩壊し、ブレーカとともに転落した。				
原 因	<ul style="list-style-type: none"> ●作業計画を作成しないで、ブレーカによる作業を行ったこと。 ●前日の降雨により、現場の状況が変化しているにもかかわらず十分な調査が行われないまま、重機作業に入ってしまったこと。 ●ブレーカの運転手が車両系建設機械(解体用)運転技能講習を修了していないかったこと。 	対 策	<ul style="list-style-type: none"> ○ブレーカにより作業を行うときは、あらかじめ現場の状況に応じた作業計画を作成し、それに基づき作業を行うこと。 ○降雨等の後は、浮石、き裂の有無等について調査を行った後で、重機作業を行うこと。 ○ブレーカの運転業務においては、車両系建設機械(解体用)運転技能講習を修了しているものに運転を行わせること。 		

